

経済社会学会年報 XXX

■大会実行委員長挨拶 第43回全国大会を振り返って	足立 正樹……	3
第43回全国大会共通論題「人口減少社会の経済社会学」		
人口減少社会の構図——格差、共生、そして福祉国家	三重野 卓……	4
人口減少社会への社会学からの政策提言		
——三重野報告へのコメント——	織田 輝哉……	12
人口減少社会の経済学	小塩 隆士……	14
小塩報告へのコメント	小林 大造……	22
「福祉社会」を志向する経済社会政策の課題	藤岡 秀英……	25
「藤岡秀英氏の基調講演へのコメント」	伊藤真理子……	30
■自由論題報告（査読付論文）		
日本とベトナムの比較互助社会論	恩田 守雄……	32
公的介護保険制度における施設介護の選択要因について		
——兵庫県三田市におけるアンケート調査をもとに——	村上 寿栄・高倉 博樹……	51
英国の障害者施策の展開——ダレクトペイメント制度を中心に——	中林 宣子……	64
マイケル・ポランニーと経済理論	飯原 栄一……	75
伝統主義と市場主義——パークとハイエク	小島 秀信……	86
ケアの市場化・感情労働・介護労働者のバーンアウト		
——認知症高齢者グループホーム職員への全国調査から——	松川 誠一・清水 洋行・矢澤 澄子・久場 靖子・藤原 千沙・吉村 治……	101
ケンブリッジ学派におけるウォルター・レイトン		
——【物価研究入門】（初版）を中心として——	近藤 真司……	113
マーシャル経済学における「企業家」と「知識」	伊藤 博章……	124
環境社会学としての「新しい経済社会学」		
——デフォレステーションの比較経済社会学にむけて——	大倉 季久……	135
■自由論題報告（要旨）		
保険社会の限界と連帯の再考	清水 利尚……	145
ユビキタス社会の社会像と人権	森田 明彦……	148
共同体の問題としての少子化	大野 正英……	151
伝統的自然法論からの政治的リベラリズム批判		
——社会的な本性をめぐる自然法・立憲民主政のエートス・公共的な理性の関係——	平手 賢治……	155
企業家、大原総一郎の愛国観	兼田 麗子……	158
中小企業におけるコンプライアンスとビジネス・エシックス	三宅 芳夫……	160
補完性原則とセルフヘルプ支援		
——ドイツの医療分野を中心に——	豊山 宗洋……	165

# 経済社会学会年報 XXX

## 共通論題

### 「人口減少社会の経済社会学」

2008

経済社会学会編  
現代書館発売

## 編集後記

今号より年報編集担当理事をお引き受けしました。学会誌発行の責任の重大さを痛感しております。不慣れな点多々ありますが、皆様のご助力のおかげでなんとか発行までこぎ着けました。年報編集委員のみなさま始めご助力・ご協力いただいた方々に感謝いたします。(T.O.)

今回から年報の編集に参加することになりましたが、編集作業は順調に進みました。(T.M.)

ニューズレター編集担当の任期を終えて、今号より年報編集を担当させていただくことになりました。当学会においては、これまでもいろいろな部署の担当を経験して参りましたが、学会の研究成果の集大成ともいべき年報編集に携わるにあたって新たな緊張感とともに作業に臨んでおります。(M.T.)

今号より編集に携わることになりました。投稿論文のタイトルなどを見て、改めて経済社会学という学問の裾野の広さを実感いたしました。(K.S.)

経済社会学会 年報編集委員会

(東部) 織田輝哉/水原俊博/田中 人/鈴木康治

(西部) 福田 亘/喜田栄次郎

経済社会学会年報 XXX 人口減少社会の経済社会学

2008年9月27日 初版第1刷発行

編者 経済社会学会

〒657-0013 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学経済学部気付  
電話(078)803-6854

編集者代表 織田輝哉

発行者 足立正樹

発行所 株式会社 現代書館

〒103-0072 東京都千代田区根田橋3-2-5

電話(03)3221-1321 FAX(03)3262-5906

振替 00130-3-83725

e-mail: g-shokan@webjapan.ne.jp

組 版 コ ム ツ ー

印刷・製本 平河工業社

ISBN978-4-7684-7087-9 ISSN 918-3116

少子化対策と女性の雇用問題

——女性特有の職業への日本企業の対応と女性のキャリア形成——

柏木 理佳…… 169

公共圏と親密圏の変容

——シティズンシップの展開——

合田香奈子…… 173

コーポレートソーシャルキャピタル——すりあわせを可能にする組織力

安田 雪…… 176

フランクフルト学派の交換理論

——その経済社会学的意義を巡って——

清家 竜介…… 178

物語論的転回——ローティ思想の現代的意義

大賀 祐樹…… 181

地域通貨の社会的効果に関する実証研究

——ソーシャル・サポート供給の手段としての側面から

中里 裕美…… 184

## ■書評

恩田守雄著『互助社会論——ユイ、モヤイ、テツダイの民俗社会学』

大西 秀典…… 187

田村正勝著『社会科学原論講義』

恩田 守雄…… 189

稲葉陽二著『ソーシャル・キャピタル

——「信頼の絆」で解く現代経済・社会の諸課題』

大野 正英…… 192

渡辺深編『新しい経済社会学——日本の経済現象の社会学的分析』

間々田孝夫…… 194

間々田孝夫著『第三の消費文化論——セダンでもポストモダンでもなく』

若林 直樹…… 196

松代和郎著『社会経済学序説——マックス・ウェーバーの科学と哲学』

宇佐見義尚…… 198

## ■全国大会プログラム

202

## ■学会会則、役員選出規程、年報編集規程、年報執筆要項

204

## ■年報掲載確認書

207

## ■編集後記

208